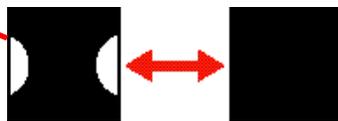




ステータスインジケータ
電源ボタン
オプションボタン
ショックボタン

「使用準備完了ランプ」の状態を毎日確認する

・ステータス・インジケータに「砂時計のマーク」が点滅していれば使用可能な状態です。ピープ音が聞こえ、「×」印が点滅または点灯している場合は注意が必要です。
このような場合は、バッテリー装着セルフテストを行ってください。それでも問題が解決しない場合は、ご購入いただきました販売店へご連絡下さい。



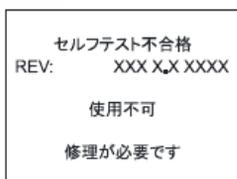
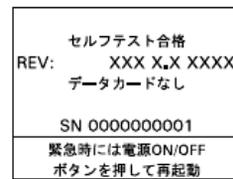
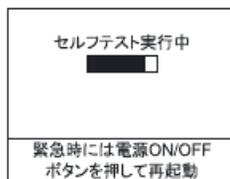
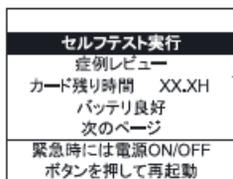
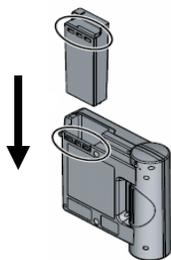
スタンバイモード
(正常時)

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

* バッテリー装着セルフテスト

(何か問題が起こったら、まずはこちらを行って下さい)

機器に装着されているバッテリーを一度取り外し、再度挿入してください。
自動的にセルフテストが開始されます。画面メッセージに従って、セルフテストを完了して下さい。
次にAEDがスタンバイ状態になることを確認して下さい。



※セルフテストが不合格の場合は、左記画面のようにエラーコードが表示されますので、そちらを書き留めて下さい。また、機器の背面に記載されており、シリアル番号も書き留め、ご購入いただきました販売店へご連絡下さい。

1. 緑の電源ON/OFFボタンを押すと電源が入ります。



「パッドを胸に装着して下さい。ランプが点滅しているソケットにパッドのコネクタを接続して下さい。」



※未就学児の場合は小児用パッドを使用します。(オプション)

2. 電極パッドを体に貼ります。コネクタを接続します。



2つのパッドを貼りコネクタを接続すると、AEDが自動で解析を開始します。

「心電図を解析中です。身体に触れないで下さい。」

ショックが必要な場合

「ショックが必要です。身体から離れて下さい。」

ショックが不要な場合

「ショックは不要です。」
「一時中断中です。」

「胸骨圧迫と人工呼吸をしてください」

3. ショックボタンを押します。



電気ショック



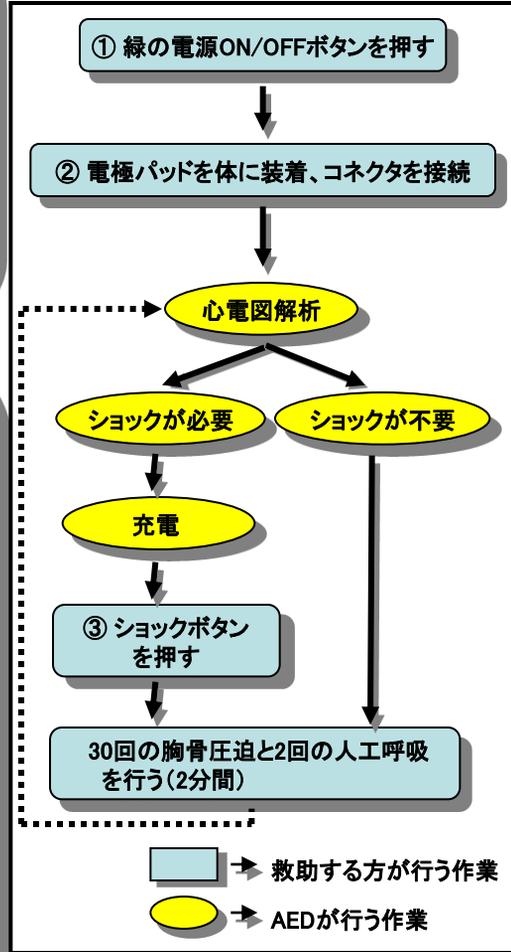
「点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。」

「ショックが完了しました。」

「一時中断中です。」

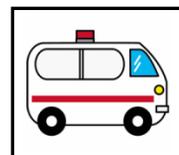
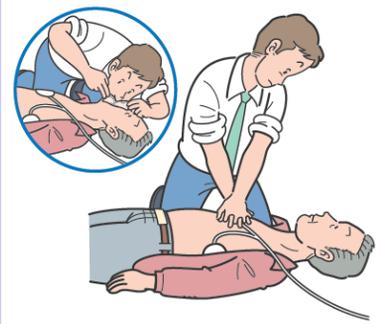
「ただちに胸骨圧迫と人工呼吸をして下さい。」

・全体の流れ



胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を交互に2分間行います。

※人工呼吸ができない場合は、胸骨圧迫だけが続けます



*** 救急車が到着するまでAEDの電源は入れたまま！
電極パッドは貼ったままにして下さい！！**